

平成28年度経営発達支援推進事業評価会議 議事録

1. 開催日時：平成29年6月20日（火） 17：55～19：00

2. 開催場所：鹿部商工会館 会議室

3. 出席者：7名

（内部委員）

鹿部商工会副会長（経営発達支援事業推進委員） 平井 常 和

鹿部商工会理事（経営発達支援事業推進委員） 葛西 猛

（外部有識者）

㈱日本政策金融公庫函館支店融資課 課長代理 宮下 敏 治

鹿部町観光商工課 課長 木村 幹

北海道商工会連合会道南支所 支所長 舞草 裕 一

（事務局）

事務局長 中山 正 廣

経営指導員 松本 大 樹

4. 経過：定刻より5分早く中山事務局長が開会を宣し、出席者を紹介した後、中山事務局長が進行役を務め協議に入った。19時に協議が終了し中山事務局長が閉会を宣した。

5. 協議内容：経営発達支援計画の平成28年度分実施事業の評価について

松本経営指導員より「平成28年度鹿部商工会経営発達支援推進事業 事業報告書」に基づき説明し、事務局による評価の正当性と平成29年度の改善点等について協議した。

協議した結果、事務局の評価及び改善点等は妥当であると満場一致で判断された。

（1）地域の経済動向調査に関すること（評価：B）

【平成29年度の改善点等】

- ・当会のWebサイトから行政や金融機関の調査資料を閲覧できるように整備する。
- ・巡回訪問等で小規模事業者が感じている景況感等を経営カルテに入力し、情報の蓄積と職員間で情報を共有する。
- ・通行量調査は観光客やビジネスでの移動に関する動向を分析することになっているが、道の駅来場者アンケートで移動の動向を把握できることから、来場者アンケートの分析結果を活用する。

（2）経営状況の分析に関すること（評価：C）

【平成29年度の改善点等】

- ・ネットde記帳システムを利用していない事業者にも簡易的な分析表により経営状況を分析し説明指導をする。

- (3) 事業計画策定支援に関すること（評価：C）
【平成29年度の改善点等】
・会員企業から相談があった際に、事業計画の策定を目指す小規模事業者の掘り起しをすると共に、小規模事業者持続化補助金等の申請に迅速な対応ができるようにヒアリングを行う。
- (4) 事業計画策定後の実施支援に関すること（評価：C）
【平成29年度の改善点等】
・事業計画を策定した事業所に対する巡回訪問等を継続的に行う。
- (5) 需要動向に関すること（評価：C）
【平成29年度の改善点等】
・商品券に連動したアンケート調査は今年度実施せず、昨年調査した結果を巡回訪問等の相談時に基礎資料として活用する。
・道の駅来場者アンケートは継続し、Webサイトによる公表と巡回訪問等の相談時に基礎資料として活用する。
- (6) 新たな需要開拓に寄与する事業に関すること（評価：C）
【平成29年度の改善点等】
・展示会等に参加した事業所から状況をヒアリングし、次回の出展に活用できる情報を提供する。
・商工会ホームページ作成ツール「SHIFT」の利用を促し、販路拡大に活用する。
- (7) 地域経済の活性化に資する取組（評価：B）
【平成29年度の改善点等】
・鹿部町及び鹿部温泉観光協会との連携強化と鹿部町商工業等活性化支援補助金の活用を促進する。
- (8) 支援能力向上の取組（評価：B）
【平成29年度の改善点等】
・Web研修は経営指導員のみが受講していたことから、補助員及び記帳専任職員も受講し、支援能力のスキルアップを図る。

以 上

鹿部商工会 経営指導員 松本大樹